

西郷村の人口及世帯数
(42.7.1現在)

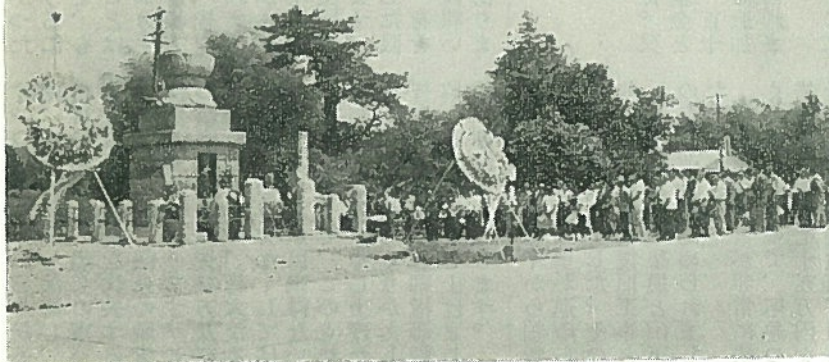
世帯数	2,192
人口	10,820
男	女
5,334	5,486



発行日 昭和42年7月25日

発行所
西郷村役場
電話(磐城熊倉)
1番・2番・7番
編集発行人
企画課長 坂井周平
印刷所
ワタベ印刷所

交通事故から子供を守ろう



村長 佐藤 帰一

楽しく暮せる村造りに

まず環境の整備から

去る四月の統一地方選挙におきまして、村民多数の信任を賜り、再び村政を担当することになりました。過去四年間におきましても、各位の御協力を得て、負荷された使命に向つて懸命に努力いたしてまいりましたが、本村の当面している重要な課題は、道路、交通の整備、産業の振興、教育の充実、観光開発の推進環境衛生施設の整備、等々まだまだ数多くのものを持つております。

更に高速道路の設置などによる工場の地方分散、奥地レジャー産業の開発などを推進するためには、環境の整備は一層その速度を早めなければならぬと思ひます。更に経済の成長と社会の進展について行く事が困難な、老人、児童、身体障害者、未亡人、遺族等々、恵まれない人たちがとも一緒に楽しく暮らせるよう、一層心を配つて行きたいと思ひます。

村が繁栄し、村民が豊かに明るく生活出来ます為には、村民各位が努力するこ

とは勿論であります。各会の皆様を始めとして、各界の指導者、責任者が助け合い、協力し合つて進むことも肝要かと存じます。村政進展の大きな要素は、国県の行財政資金、民間の

村民の代表として

公正な議会活動を

議長 石井 兵 美



戦後の地方自治は、自主財源の賦与、固有事務の拡大等、アメリカ方式による住民自治の徹底を図つたものとなり、思い切つた地方分権が行なわれ、地方公共団体の首長、議会の権限が大幅に強められました。とくに市町村は基礎的の地方公共団体として、地方自治の中核体としての地位が与えられました。このような新しい地方自治を議員の立場から考えれば、地方自治とは即ち住民自治であり、それは形の上では市町村長の公選制と、議会の審議権の上、その運命が託された政治だと言つてもよい。即ち住民の意志を代表するもので構成された議会が、すべて団体の意志を決定するという方法がとられていたからです。そこで議員の一言一句はとりもなおさず住民の意見であり、気持であるということになり、議会の審議に当つて議員の述べた質疑や意見は、同時に住民の疑問であり意見であります。それだけに議員の職責は重大であり、議会の活動は公正でなければならぬといわけであります。さればこそ、議会議員は何よりも公正にまじめで責任のある

投資を、より多く導入することにもあります。各位の御協力を得て、更に一層邁進して参りたいと存じますので何卒御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

活動をしなければならぬ義務があるわけでありま

私も議員の一員として如上のことを充分に認識し自覚し、その職責と義務とを果すべく努力致しておる次第であります。そして又私は議員各位の御推挙を頂きまして再度議長に就任致しました。誠に光榮に堪えな

第五回臨時村議会から

一般会計総額一九九、七五六千円に

七月十、十一日の二日間、西郷村議会第五回臨時会が召集されました。提出議案は八件あり、慎重審議の結果、原案どおり可決されました。

その主な事項は次のとおりです。

第一に一般会計の補正予算によつて、歳入歳出それぞれ二百七十一万四千円が追加され、総額一億九千九百七十五万六千円となり、その中には次のような事業が盛り込まれております。産業振興関係では、昨年度稲作振興補助金として交付され、基金に積立てられていた、百七十八万六千円を、一般会計にもどして、稲作振興の為、使用しよう

ひ益するところがなかつたのでありますし、加うるに、浅学非才でありまして、もとよりその器でないことは私よく承知いたしております。しかしながら、皆様方の御推挙の背後には、皆様方を御支援しておられます村民の方々の御指令がある

す。自治法には議会の議長は、議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理し、議会を代表するものとありまして、議長の職責は重且つ大であります。この重責は議員の皆様方及び村民の皆様方の、絶大な御指導と御協力なくしては全うすることが出来得ない

と予算計上されました。又当初予算に畜産振興基金として計上されていた、百十万円に更に、百万円を追加し、基金の強化が計られました。

又、役場庁舎が非常に狭くなりまして、応急の措置として百七十五万円を計上して、用務員室、宿直室を改造して、事務室その他に充当することになりました。それと関連して、役場庁舎の全面的な改築についても、研究調査を進める

環境整備の関係としては、ゴミ焼却爐を一基講入して今後の環境美化のための試験台とすべく、三十万円が計上されました。又、甲子のにらみ岩停留所に、待合室と便所を設置すべく、十八万円が計上されました。教育関係では、西二中の校庭整備のため、七十万円が追加され、当初予算と合せて百二十万円となりました。土木関係では、新田、柏野線道路新設工事のため、五百九十三万六千円が追加

された。谷地中の下から柏野へ抜ける道路工事が進められる事になりました。その他昨年度の災害復旧工事として下熊倉橋の架換と山下の農道改修が認められました。又、役場庁舎が非常に狭くなりまして、応急の措置として百七十五万円を計上して、用務員室、宿直室を改造して、事務室その他に充当することになりました。それと関連して、役場庁舎の全面的な改築についても、研究調査を進める

二年度補助金として確定している金額に見合った規模の予算であり、残額については、あとの補助の決定次第、追加計上されることになつていきます。

次に、村税条例と国民健康保険条例の改正がありました。この事については追つて、特集号を編集し

有線放送いよいよ着工

久しく村民待望の有線放送電話がいよいよ着工の見とおしとなりました。村当局では、最高の性能を持つ施設で、しかも村民の負担を出来るだけ軽減したいと長い間、苦心を払つてまいりました。昭和四十二年度の防衛庁第一次計画の基地周辺民生安定施設として西郷村の有線放送電話がとり上げられ、事業費の五割が補助されることとなりました。目下の見とおしは次のとおりです。

て、くわしく説明することになつていきます。それから、上野原の小田倉診療所の前の道路が、国の所有から村の所有に移転されるための前提条件として村道に認定されました。以上が第五回臨時会の大要であります。

- 公民館八月の行事から
- 文化財調査委員会
- 青少年健全育成部落対抗少年ソフトボール大会
- 公民館運営審議委員会
- 村民大運動会
- 郷土振興指導者講習会
- 青年学級リーダー講習会
- 社会教育委員会
- 「若い農業者のつどい」参加



総工費	八四六七万円
補助金	四二四〇万円
加入戸数	一四四九戸
資金負担区分	
村(一戸当)	一万円
個人(一戸当)	二万円

個人(一戸当)二万円(但し村内各農協の組合員には各農協から一戸当り一

個人負担は一万円となる)▽ダイヤルをまわすだけで即時通話ができる

個人(一戸当)二万円(但し村内各農協の組合員には各農協から一戸当り一

個人負担は一万円となる)▽ダイヤルをまわすだけで即時通話ができる

朗報 新しく次の予算が認められました。青少年教育研究大会補助金 二六、〇〇〇円

人権擁護委員に

林 邦朗 さん

人権擁護委員として十四年間もの長い間、ご尽力下さった北川角弥さんが、任期満了となり、職を退かれました。本当に長い間御苦労様でした。村民一同感謝と敬意を表したいと存じます。

後任として村議会の意見聴取の上、西郷村大字小田倉字後原一番地、林邦朗さんが推せんされ、五月十五日付をもつて、法務大臣より正式に委嘱されました。それでは人権擁護委員とは、どんな仕事をするのでしょうか。

勿論、憲法にうたわれている、自由人権の擁護がその使命ですが、その職務は次のような事です。
一、自由人権思想の啓もうと宣伝をすること。
二、民間の人権擁護運動を助長するようつとめること。
三、人権侵犯事件を救うた

めに、調査や情報を集めて法務大臣に報告したり関係機関へ勧告したりする。
四、貧困者に対して訴訟援助その他の人権擁護のため、適切な救済方法を講ずること。
五、その他人権擁護に努めること。

となつております。村民の皆さんも人権擁護委員に御協力下さるようお願いいたします。

運転免許証の更新をお忘れなく

運転免許証は、うっかりしている中に有効期間が切れて、免許が無効となり、初めから運転免許試験を受け直さなければならなくなることがよくあります。そこで次の事に注意してこれを防ぎましょう。

●早めに手続きをすること
手続きは、期限の切れる

一ヶ月前からすることができず。書き替え事務に約十日間を必要としますのでその分を見て、少くとも十日位早く申請しましょう。
●本年四月から、免許更新の申請に、医師の診断書が必要となりました。その診断書について医師の記名、押印、受診者の氏名、年令の記載をよくたしかめて提出しましょう。

踏切事故防止に協力を

最近、踏切事故が増加の傾向にありますので一人一人注意を守つて事故防止につとめて下さい。

▽踏切では必ず一時停止して安全を確かめてから通りましょう。

▽列車が速くなりましたので無理な列車の直前横断は絶対にやめましょう。

▽踏切で一時停止するとき車の前頭が線路から三メートル以上離れたところに止りましょう。

▽踏切でエンスト、積荷落ちなどで動けなくなつた

ときは迷わず、まず列車を止めることが最も安全です。

▽複線のところで警報機がついている踏切では非常ボタンを押して下さい。この非常ボタンは、どちらか一方の警報機の柱についております。

水の事故を防ぎましょう

夏は水の季節です。川も用水も、池も、水量が増え子供の遊びも多くなりま

す。農繁期で親達の目がとどかず、一寸した不注意から、悲しい事故を招くことになりま

す。落ち易い用水や池のふちを柵をつくる

とか、危険な場所の解消につとめ、子供達を水の事故から守りま

しょう。

労働省の調査に協力して下さい

労働省婦人少年課では、農家婦人の過労対策を進めるため、農家婦人に面接して、労働生活についての意識調査をするそうです。わが西郷村も、対象地に選ばれ、七月から八月にかけて農家の婦人の皆さんの中から、くじ引で選んで、労働生活についていろいろお尋ねに上るそうですから、その節は、協力して、お答え下さるようお願いいたします。



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	
国土調査協力員会																															
有線放送小委員会午前、有線放送委員会午後																															
虫笠林道打合会、東京防衛施設庁へ村長																															
白河地区観光協会総会																															
たばこ小売人座談会、棚倉下郷線道路整備促進期成同盟会総会																															
県南地方総合開発協議会設立総会、県農政部																															
議会委員長会、国保運営協議会、林業協議会																															
教員組合話し合い、自治青年会球技大会																															
折口県道話し合い																															
村議会第五回臨時会																															
農業委員会、農事組合長会																															
青少年教育研究大会、全国有線放送施設大会																															
村議員研修会、会計検査院検査																															
県事業促進要請、協議																															
青年会球技大会																															
葉たばこ耕作組合総会、県議会議員、県商工																															
労働委員来白、工場誘致委員会																															
県議会土木委員来白																															
県砂防協会役員会、老人クラブ研修会																															
国民年金協議会郡山支部総会、弥彦白河線国道編入陳情																															
文化財調査委員会																															
栃木県畜産振興調査、県福祉大会																															
東北自動車道建設促進委員会(県庁)、遺族会																															
総会																															
ラジオ福島総会																															
郡共済組合長来所																															
県国保団体連合会総会																															
県文教厚生委員来所、村議会全体協議会																															
郡内職員球技大会、西郷村青年学級開講式																															
三菱製紙工場長との懇談																															

七月の行事結果及び予定表